

## 令和3年度

### 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

社会福祉法人 誠和

グレースケアあじさい

グレースケアあじさい

自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月29日（金）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	職員 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総9数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	8人	8人	0人	0人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のカンファレンスによる情報共有は習慣となっているので、引き続き実施とする。</li> <li>・カンファレンス実施後の評価をして、必要時には再度アプローチ方法の見直し等が実施できるようにする。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>月2回のカンファレンスを定期的に行うことができるようになったことで、利用者の状況や事業所のサービス内容について振り返り、改善、ケアの統一化をしやすくなっている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6人	10人	0人	0人	16人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3人	11人	2人	0人	16人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5人	11人	0人	0人	16人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2人	9人	5人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用前にはフェイスシート等で情報確認、カンファレンスで情報共有できている。</li> <li>・初回利用時は施設の使用方法を説明し、席の配置も考え、声かけを行っている。利用開始後2週間以内にカンファレンスを行い初回の支援内容の確認、振り返りを行っている。</li> <li>・定期的カンファレンスを行い情報共有、ケアの統一ができるようにしている。</li> <li>・利用開始後の慣れていない時期にしっかりとかわりをもつようにしている。</li> <li>・慣れ親しみやすいように声かけを工夫し関わるようにしている。</li> <li>・積極的にコミュニケーションをとり関係づくりに努めている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアカルテの確認ができていないことがある。情報共有ができないままになっているケースもあるため、必要とする支援が不足していることがある。</li> <li>・本人や家族が必要としている支援ができていないかまで見直しできていない。</li> <li>・コロナ禍のため家族との接点が少なくなったことで、必要な情報が十分把握できていない。</li> <li>・ご家族、介護者との関係づくりができているところとできていないところがある。</li> <li>・必要な情報を全て理解できていないところがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアカルテに申し送るべき事項の入力を徹底し、スタッフ間の情報共有に漏れがないようにする。</li> <li>・毎月のカンファレンスによるサービスの見直しに際し、各スタッフへの情報収集を紙面回覧で行い、当日不在のスタッフからも情報が得られるようにする。</li> <li>・面会中止期間中はオンライン面会を推奨する。</li> </ul>	

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月29日(金)
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	7人	3人	0人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規、更新、変更時のカンファレンスを実施と評価ができるように、ケアカルテにより一覧表を作成する。</li> <li>体調は状態変化が大きい方も定期的に情報共有を可能にする。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規利用、介護認定更新期及びサービス内容の変更が必要となったときに定例カンファレンスで検討することにより、利用者の状況にあったサービス内容に変更することや、変更内容の共有がしやすくなっている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1人	9人	6人	0人	16人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	9人	4人	1人	16人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	9人	5人	1人	16人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2人	8人	5人	1人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>新規利用、介護認定更新時にはカンファレンスを実施して、利用者の状況にあったサービス内容の検討ができています。</li> <li>月2回のカンファレンス以外でも気になることはその都度話し合いを行い、実践につなげている。</li> <li>利用者の状況、状態の変化にそったサービスが提供できている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>カンファレンスでサービス内容の検討は行っているが、ケアの統一化ができていないことがある。</li> <li>個々の目標に合った関わりがなかなかできていない。</li> <li>本人の「したい」等、十分に聞き出せていない。</li> <li>コロナ禍のため「～したい」の実現が様々な制限により難しい。</li> <li>新型コロナウイルスの関係で、家族の面会制限や外出行事の自粛になっていたため、利用者の楽しみが減っていた。また、趣味活動、レクリエーション活動も感染防止の観点から密にならない、大声を出さないなどしていたため、内容がマンネリ化していた。</li> <li>ケアプランの読み返しが出来ておらず目標をすべての人の把握ができなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>カンファレンス後、議事録を速やかに作成し、全職員に回覧することで情報共有を図りケアの統一化を推進する。</li> <li>新型コロナ禍でレクリエーションが単調化しやすいが、YouTubeなどを活用したり、創作活動の充実を図ることでレクリエーション活動の充実を図ることとする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月29日（金）
3. 日常生活の支援	メンバー	職員 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	11人	3人	0人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子カルテでの活動記録や変化が少ない利用者の記録が少なくならないように意識して記録する習慣をつくる。</li> <li>ヒヤリハットなどに気付いた時には、その都度記録をする。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>ケアカルテの利用により、日々の記録は取れているが、特記事項など細かい部分の記録が十分とはいえない。ヒヤリハットなどの口頭報告や検討はできているが記録に残らないことがある。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1人	5人	10人	0人	16人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6人	10人	0人	0人	16人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	3人	10人	3人	0人	16人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	9人	7人	0人	0人	16人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	8人	8人	0人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>体調変化時、早期の判断、対応の指示はできている。家族への状況報告もできている。夜勤者への申し送りも行い、継続した支援が実施できるように心がけている。</li> <li>日々の状態変化に気をつけて、その都度、対応、気付きを情報共有している。報告、相談できている。</li> <li>気付いたことは申し送りやその都度の話し合いで検討、共有するようにしている。</li> <li>定期的カンファレンスで利用者の状況把握や必要な支援の検討を行うことができている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>電子カルテでの記録が簡潔すぎることがあり、その時の状況を伝えきれていない、周知を十分にできていない</li> <li>フェイスシートを確認する事にとどまり、生活環境「以前の暮らし」の把握が不足している。電子カルテの記録が簡素になってしまっている。</li> <li>電子カルテの記録は、細かくなかなかできていない。項目を選びが難しく日々の業務中でどこに記録したらよいか迷うことがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>電子カルテの日々の記録に加え、対応した際の詳細な記録をもれなく行うことができるように習慣づけていく。</li> </ul>	

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月29日(金)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	9人	2人	16人

前回の改善計画	・「新しい生活様式」をもとに、地域での暮らしを支えられるように情報発信をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍のため、地域行事が中止になり、地域の方の訪問も中止となる。コロナ禍ではあるがオンライン面会などを活用できるように支援している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2人	9人	5人	0人	16人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	4人	10人	1人	16人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	5人	9人	1人	16人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	3人	9人	4人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者とコミュニケーションを図る中から知り得た範囲での生活スタイルは理解できている。サービス利用前の暮らしについてはフェイスシートで確認できている。</li> <li>・コロナ禍で面会中止が続いているため、ご家族との電話連絡の際や生活物品を持参された際に日頃の生活状況を報告するようにしている。</li> <li>・送迎時には状況を観察するようにしている。家族と関われるように支援している。</li> <li>・コロナ禍ではあるが、少しでも家族とのかかわりが取れるようにオンライン面会を勧め、活用してもらえるように努めた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため地域と繋げる支援が難しい(介護保険サービスだけでなく地域のインフォーマルサポートの活用を含めて)</li> <li>・コロナのために現在、実施できる地域資源の把握ができない。</li> <li>・地域との関りがコロナ禍でできてない。本人にとって必要なものの把握ができてない。</li> <li>・コロナ禍のため、地域行事へ参加できていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ禍でレクリエーションが単調化しやすいが、YouTubeなどを活用したり、創作活動の充実を図ることでレクリエーション活動の充実を図ることと、季節感のある行事の企画など工夫をして実施していく。</li> <li>・新型コロナ禍の状況にもよるが、可能であれば地域へ出かけていく行事を企画して実施する。</li> </ul>	

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月29日(金)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	2人	14人	16人

前回の改善計画	・地域交流カフェや牛窓の文化祭が再開されるようになれば、企画を作成して実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍のため、地域交流カフェも中止となる。また、文化祭への作品出展も中止となる。利用者の状況により「通い」時間の変更など、小規模多機能の特徴を活かした対応はできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	0人	7人	9人	16人
②	③ ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6人	7人	1人	2人	16人
④	⑤ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7人	8人	0人	1人	16人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7人	8人	0人	1人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・できる限りニーズに応じた対応はできていると思う。利用者の身体面、精神面を考慮して通所、訪問、宿泊の調整を柔軟に対応するよう心掛けている。</li> <li>・本人の変化に気づき必要に応じた支援を行い、ミーティング等で情報共有している。</li> <li>・小規模の特徴を活かした柔軟な対応はかわらずできていると思う。</li> <li>・利用者の変化は申し送りやカンファレンスを通じて共有でき、支援にも活用することができている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍が続いたため、昨年と同様に地域交流がほとんどできなかった。家族の希望に対しても外出希望をはじめ、感染対策のため実施することができなかった。</li> <li>・カフェや文化祭についてもコロナ禍が続いたため、対応ができなかった。</li> <li>・判断が難しい時、すぐに対応できないことがある。</li> <li>・地域の資源を十分に把握しきれていない。</li> <li>・自事業所での柔軟な対応は概ねできていると思うが、コロナ禍もあり地域との関わりが希薄になっているように思う。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ感染状況にもよるが、地域交流カフェや地域の行事が再開されるようになった際は、参加できるように企画する。</li> </ul>	

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月29日（金）
6. 連携・協働	メンバー	職員 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	0人	5人	11人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅介護支援センターと連携して、地域のサロン活動へ行き地域との交流会を増やしていく。</li> <li>・利用者が行きたい場所、やってみたい事を実現できるように地域行事も盛り込み企画を考える。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>コロナ禍のため、各地域行事の中止、地域のサロン活動への同行も実施することができなかった。地域行事への参加などの外出行事を企画することができなかったが、季節を感じていただける内容を中心に企画をして取り組んだ。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0人	4人	2人	10人	16人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0人	0人	3人	13人	16人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0人	0人	3人	13人	16人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0人	0人	3人	13人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス担当者会議などの必要な会議は、感染対策を整えたうえで行うことができた。</li> <li>・新型コロナ禍で地域行事は参加できなかったが、敷地内に桜やあじさいをみに行くなど、季節感のある年間行事を企画することで、その季節に応じた行事を行うことができている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため各地域行事、活動が中止になっているため参加できなかった。</li> <li>・上記理由により利用者の希望に応えられていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ禍の状況にもよるが、他部署とも連携し地域のサロン活動への参加し交流を図る。また、地域行事への参加などの外出行事を企画したり季節を感じていただける内容を中心に企画をして取り組む。</li> </ul>	

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月29日（金）
7. 運営	メンバー	職員 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	5人	6人	4人	16人

前回の改善計画	・小規模多機能型居宅介護の役割や機能、地域での活動など日々の業務以外での基本を理解するように、カンファレンス時や内部研修時に話をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	小規模多機能型居宅介護の特徴である柔軟なサービス対応については日々の業務の中で十分に理解できおり、急遽の対応にもスムーズに受け入れることができている。一方で新型コロナ禍により地域の活動との連携機会を設けることができず、課題が残った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	1人	7人	7人	1人	16人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3人	9人	4人	0人	16人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2人	5人	6人	3人	16人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0人	0人	7人	9人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>意見や苦情があった際は朝礼等を活用し共有するとともに、その日のうちに改善策を検討し対策をとっている。検討した内容は文書化し周知徹底を図っている。</li> <li>利用者が発する言葉を注意深く聞き、貴重な意見として共有し必要な改善を提案するようにしている。</li> <li>自分の考えを発言するようにしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍のため、地域の方の出入りがなく取り組めていない。地域からの意見を汲み取りにくい。</li> <li>地域と協働した取組みを行うことができていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>柔軟なサービス対応については日々の業務の中で取り組むことができているので、引き続き個々のニーズに即して柔軟なサービス提供を心がけていく。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月29日（金）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	7人	6人	2人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場内の研修へ参加、内部研修で研修機会を確保して、スキルアップを図れる場を増やす。</li> <li>・職員の必要としている研修会へ参加できるように情報共有する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>新型コロナ禍のため研修機会が減っているが内部研修で資料を読み込んだり、日々の業務の振り返りを行う機会を活用して質の向上に努めることができていた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1人	5人	5人	5人	16人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	4人	3人	8人	16人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	0人	2人	14人	16人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3人	4人	3人	6人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・（内部研修は）研修会としての開催はないが、資料の確認や確認テストで知識の確認ができています。</li> <li>・スキルアップのため研修に参加している。</li> <li>・研修に参加できない時は、資料に目を通して見ている。できる限り、職場の研修に参加している。</li> <li>・リスクマネジメントの取り組みとしてヒヤリハット事例をあげ、問題点をみつけるようにしている。</li> <li>・リスクについては常に意識して、事故につながらないように意識している（危険予知）。</li> <li>・危険な場所には、物を置かないようにしたり、危険と思われる時には、共有して改善している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍が続いていることにより小規模多機能型居宅介護の連絡会が実施できず、参加できていない。</li> <li>・職場外での研修に参加できていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修の案内を回覧するとともに、職員個々の自主研修計画に基づき、該当する研修に参加できるように支援する。</li> </ul>	

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月29日（金）
9. 人権・プライバシー	メンバー	職員 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	9人	3人	0人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃の関わりの中で、個人情報保護の取り組み、不適切ケアになっていないか振り返る機会を作る。</li> <li>・研修会へ参加して、専門職としての自覚と気付きを持ち行動ができるようになる。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>事業所内研修にて、高齢者虐待防止や身体拘束を行わないケアの方法、プライバシーについて研修を実施。参加できなかった職員には、資料を配布して確認をしている。内部研修の機会などを活用して、自らの業務を振り返る機会を作り、専門職として自覚を持って対応できていた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	15人	1人	0人	0人	16人
②	虐待は行われていない	15人	1人	0人	0人	16人
③	プライバシーが守られている	11人	5人	0人	0人	16人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8人	2人	4人	2人	16人
⑥	適正な個人情報の管理ができている	9人	7人	0人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報管理などできている。名前等の記載があるものはシュレッダーで確実に処理している。</li> <li>・不適切なケアになっていないか考えながらケアを行うように心掛けている。</li> <li>・利用者の尊厳を損なわないように日々の生活の中で利用者の方の思いに添ったケアを心がけている。</li> <li>・身体拘束のない介護ができている。</li> <li>・高齢者虐待防止や身体拘束廃止について、内部研修で振り返り確認する機会があり、日ごろの業務に活用することができている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に声をかける際に声かけのしかたが時々馴れ馴れしいと感じることがある。</li> <li>・成年後見制度の理解はできているが、対象と考えられる方へのアプローチ方法がわかってない。</li> <li>・プライバシーの保護や羞恥心への配慮のためトイレの声掛けを小さい声等で行うようにしているが、大きい声でしてしまう時がある。</li> <li>・書類が表向きになっているなど、個人情報が他者の目に入るところに置いてあることがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・法人内の研修プログラムに、日々の業務で不適切ケアになっていないかを振り返る機会を設けているので、その機会を活用しスタッフ個々の関わりを振り返り、不適切ケアが起こらないように取り組む。</p>	

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	14 人	0 人	1 人
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	14 人	0 人	1 人
3	前回の改善計画に対して、具体的な取り組みが行われていましたか？	12 人	0 人	3 人
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	12 人	0 人	3 人

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？  【前回の改善計画】 引き続き劣化部分の点検をして、必要な個所の修繕、物品購入により、過ごしやすい生活空間を作る。	8 人	1 人	6 人
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	10 人	1 人	4 人
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	12 人	0 人	3 人
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8 人	0 人	7 人
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	7 人	0 人	8 人

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<b>【前回の改善計画】</b> ボランティアや地域交流（あじさい喫茶）など地域の交流は、状況を見ながら段階的に受け入れができるように進める。	9人	0人	6人
1	職員はあいさつできていますか？	15人	0人	0人
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	13人	0人	2人
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	14人	0人	1人
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5人	0人	10人

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<b>【前回の改善計画】</b> 季節を感じていただける内容で、毎月の行事計画を立て実施する。感染症対策を継続しながら、レクリエーション活動の充実を図る。	8人	0人	7人
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4人	3人	8人
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5人	0人	10人
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3人	2人	10人
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	5人	0人	10人

グレースケアあじさい

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7人	0人	8人
	【前回の改善計画】 運営推進会議の報告内容を見直し、必要な情報を提供できるようにする。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6人	1人	8人
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	6人	1人	8人
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6人	1人	8人
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7人	1人	7人

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	10人	0人	5人
	【前回の改善計画】 非常災害対策計画を立て、必要なサービスが安定的に継続できるようにする。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	6人	7人	2人
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3人	4人	8人
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0人	14人	1人
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	13人	0人	2人

以上で終了です。ありがとうございました。

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	14人	0人	1人
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	14人	0人	1人
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	12人	0人	3人
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	12人	0人	3人

**【上記4つのチェック項目に関する意見】**  
 ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

**【前回の改善計画に対して意見】**  
 基本的な感染対策を徹底することで、現時点で感染症の発症及び蔓延を予防することができている。  
 また、面会中止中はオンライン面会を推奨し積極的に活用してもらっている。

**【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】**  
 ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見  
 特になし。

**【「自己評価」をテーマにした自由意見】**  
 特になし。

**【改善計画】※後日記入**  
 新型コロナ感染対策は継続する。日頃の生活状況等、情報提供ができるように生活の様子や行事などの写真を提供したり、オンライン面会を積極的に活用してもらうように働きかける。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8人	1人	6人
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	10人	1人	4人
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	12人	0人	3人
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8人	0人	7人
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	7人	0人	8人

**【上記5つのチェック項目に関する意見】**  
 概ね良いとの評価であったが、新型コロナ禍で事業所内に入ることができにくい状況が続いているため「わからない」という回答も多数あった。

**【前回の改善計画】**  
 引き続き劣化部分の点検・修繕と必要物品を購入で過ごしやすい生活空間を作る。

**【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】**  
 感染予防対策により施設内に入らなくなったので環境面はわからない部分が多いが、引き続き感染対策を整えてサービス提供してもらいたい。

**【今回の改善計画】※後日記入**  
 引き続き劣化部分の点検をして、必要な個所の修繕、物品購入により、過ごしやすい生活空間を作る。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	9人	0人	6人
1	職員はあいさつできていますか？	15人	0人	0人
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	13人	0人	2人
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	14人	0人	1人
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5人	0人	10人

(上記 5 つのチェック項目に関する意見)

概ね良好な評価であったが、新型コロナ禍のため地域に出向いていく活動ができにくい状況であったため、問4は「わからない」との回答が多数であった。

**【前回の改善計画】**

ボランティアやあじさい喫茶など地域の交流は、状況をみながら段階的に受け入れができるように進める。

**【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】**

新型コロナ感染予防のため、あじさい喫茶が中止になり、地域との交流する事ができなかった。

**【改善計画】※後日記入**

新型コロナ感染対策をしながら、受け入れ可能はボランティア活動から順に受け入れを進めていく。



D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8人	0人	7人
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4人	3人	8人
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5人	0人	10人
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3人	2人	10人
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	5人	0人	10人

【上記5つのチェック項目に関する意見】

新型コロナ禍により面会等ができにくい状況であったため、質問に対して「わからない」との回答が多数であった。事業所内での行事など活用の様子の情報発信をより積極的に行っていく必要があると感じている。

【前回の改善計画】

季節を感じていただける内容で、毎月の行事計画を立て実施する。感染症対策を継続しながら、レクリエーション活動の充実を図る。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

特になし。

【改善計画】※後日記入

新型コロナ感染状況も踏まえ、可能であれば外出行事も計画するとともに、季節感のある行事内容やレクリエーション活用を実施する。また、行事など活用の様子の情報発信をより積極的に行っていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7人	0人	8人
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6人	1人	8人
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	6人	1人	8人
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6人	1人	8人
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7人	1人	7人

<p><b>【上記5つのチェック項目に関する意見】</b></p> <p>新型コロナ禍で運営推進会議が中止になることが多く、会議の内容や取組みが伝わりにくい状況であった。</p>
<p><b>【前回の改善計画】</b></p> <p>運営推進会議の報告内容を見直し、必要な情報を提供できるようにする。</p>
<p><b>【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】</b></p> <p>あじさいホールなどの広い会場で密にならないように、且つ換気を十分に行うことで、感染対策下ではあるができるだけ会議を開催し意見交換ができたらと思う。</p>
<p><b>【改善計画】※後日記入</b></p> <p>地域の感染状況を考慮しつつ、可能な限り会議を開催し意見交換ができるようにする。</p>

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	10人	0人	5人
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	6人	7人	2人
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3人	4人	8人
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0人	14人	1人
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	13人	0人	2人

【上記5つのチェック項目に関する意見】

事業所内の防災、災害対策については年間計画に基づき実施することができた。今後 BCP に基づいた非常災害対策や地域との連携について具体的な対策が必要である。

【前回の改善計画】

非常災害対策計画を立て、必要なサービスが安定的に継続できるようにする。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

地元地区でも非常災害時の対策について話をしていることもある。行政委員と防災リーダーを兼ねていることもあり、非常災害対策において地元地域と連携を深めてはどうか。

【改善計画】※後日記入

法人全体として BCP においても災害発生時等における地域連携が必要となることから、地元地区の協力を仰ぎ、非常災害時における協力体制について検討をしていく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 誠和	代表者	赤島 耕一路	法人・事業所の特徴	当法人は高齢者総合福祉施設として26年の運営実績があり、特別養護老人ホームを中心に多様なサービス事業所を展開することで、個々の状況に合わせたサービス事業所の選択が可能となっている。また、企業主導型保育事業や介護職員初任者研修など、地域のニーズに即した地域福祉の向上に法人全体で取り組んでいる。
事業所名	グレースケアあじさい	管理者	久米 秀幸		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	人	人	人	人	2人	人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	新型コロナウイルス感染対策の継続。家族へ日頃の様子など常に伝えられるようにして、面会ができなくて中の様子がわからないことで不安に感じないように伝える。	基本的な感染対策を徹底することで、現時点で感染症の発症及び蔓延を予防することができている。面会中止中はオンライン面会を推奨し積極的に活用してもらっている。		新型コロナウイルス感染対策は継続する。日頃の生活状況等、情報提供ができるように生活の様子や行事などの写真を提供したり、オンライン面会を積極的に活用してもらうように働きかける。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き劣化部分の点検・修繕と必要物品を購入して過ごしやすい生活空間を作る。	施設内の建物・備品の故障、修繕箇所を確認して、劣化している部分の修繕と修理を実施した。	感染予防対策により施設内に入らなくなったので環境面はわからない部分が多いが、引き続き感染対策を整えてサービス提供してもらいたい。	引き続き劣化部分の点検をして、必要な箇所の修繕、物品購入により、過ごしやすい生活空間を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	ボランティアや地域交流(あじさい喫茶)などの地域交流は、状況みながら段階的に受け入れができるように進める。	新型コロナ感染予防のため、ボランティアの受け入れや地域交流(あじさい喫茶)の開催は全て中止することとなった。	新型コロナ感染予防のため、あじさい喫茶が中止になり、地域との交流する事ができなかった。	新型コロナ感染対策をしながら、受け入れ可能はボランティア活動から順に受け入れを進めていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	年間計画に沿った行事内容を実施。季節を感じていただける内容で、毎月の行事計画を立て実施する。また、感染症対策を継続しながらレクリエーション活動の充実を図る。	新型コロナ感染予防のため、地域交流を目的とした外出を計画することができなかったが、事業所内で季節感のある行事内容で行事を実施することができた。	特になし。	新型コロナ感染状況も踏まえ、可能であれば外出行事も計画するとともに、季節感のある行事内容やレクリエーション活用を実施する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議の内容を見直し、案内を文章で配布後に口頭での案内をして、気軽に参加できるようにする。	新型コロナ感染予防のため会議中止せざるを得ない状況となった。開催の判断がどうしても直前となるため参加の促進につながらなかった。	あじさいホールなどの広い会場で密にならないように、且つ換気を十分に行うことで、感染対策下ではあるができるだけ会議を開催し意見交換ができたと思う。	地域の感染状況を考慮しつつ、可能な限り会議を開催し意見交換ができるようにする。
F. 事業所の防災・災害対策	非常災害対策計画を立て、必要なサービスが安定的に継続できるようにする。	火災想定、地震想定避難訓練の実施と消火技術訓練を定期的に行っている。また、福祉避難場所として台風接近での要介護者の避難受け入れを行っている。	地元地区でも非常災害時の対策について話していることもある。行政委員と防災リーダーを兼ねていることもあり、非常災害対策において地元地域と連携を深めてはどうか。	法人全体としてBCPにおいても災害発生時等における地域連携が必要となることから、地元地区の協力を仰ぎ、非常災害時における協力体制について検討をしていく。

グレースケアあじさい